

(類題) 国語 力だめし1 (読むこと)

() (年) (組) (名前)

一 次の文はいつた何のことを言っているのでしょうか。(ア) (イ) (ウ) (エ) に当てはまる言葉を書きましよう。
(ヒント: 漢字二文字の熟語です。)

① ベンチでお年よりのかたが、もみじをながめていました。小さな子どもが、何人かで、すな場でお山を作ってあそんでいました。夕方になると犬を連れた人がさんぽに来る時もあります。

(ア) は、町の人のやすらぎの場です。

② ぼくは、きのうから雨がふらないかしんぱいでした。おべんとうは、ぼくの大すきなハンバーグを入れてもらいました。今日は、みんなでバスに乗って山に行きます。

(イ) は、ぼくにとって、すごく楽しみな行事です。

③ 小学生には少しむずかしいけれども、たくさんさんのニュースがのせられています。ほとんど毎日、朝と夕方にとどけられます。テレビのところと四コマまんがのところがいも読むようにしてね。

(ウ) は、これからもたくさんさんのじょうほうを伝えていきます。

④ 美しいメロディーをきくとなみだがこぼれそうになることがあります。力強い歌詞にゆうきづげられることもあります。リズムののって体を動かすと何だか楽しい気持ちになります。

(エ) は、むかしから世界中で人びとに親しまれています。

(ア)

(イ)

(ウ)

(エ)

二 あるスーパースターにレポーターがいつせいにインタビューしました。スターの答えはどこにあるでしょうか。

□に記号を入れましよう。

② 休日は、何をしておられますか？

③ 日本のどんなところが好きですか？

① 今回はどこをまわるのですか？

④ ファンのみなさんに一言！



⑧ 日本で何が食べたいですか？



⑦ 来日された目的は何ですか？

⑥ 日本で気に入った言葉は何ですか？



⑤ 日本には、何日いるのですか？



ア	ハイ！日本のみなさん！いつもおうえんしてくれてありがとう！これからもよろしくね！
イ	今回は、新曲ができたので、ぜひ、みなさんにきいてもらいたくて、日本にきました。ライブで、待ってるよ。
ウ	まず、最初は、北海道、それから東京、名古屋・大阪・福岡に行きます。みんなで、燃えようね！
エ	一週間です。短い期間で全国をまわるのは、大変だけど、休日も取って気力、体力、ばっちりです。
オ	休日は何をしていたかって？ハワイで仲間たちとサーフィンをしていました。気分上々、はりきっています！
カ	今回の来日では、日本各地のおいしい物も食べたいね。大阪のたこやきもいいですね。
キ	大阪の人にいい言葉を教えてもらったよ。「もったいない。」人にも物にも愛をもって、せっしなくっちゃね。
ク	いつまでも物を大切にする日本の教えが好きです。そんな気持ちをわすれずに、ぼくもがんばっていききたいな！

三、北海道に住む、同学年の友だちに大阪城を紹介することになりました。二つの写真のうちどちらを使うかまよっています。

(1) AとBの写真のイメージのちがいを表に書きましょう。

<div data-bbox="2272 224 2384 285" style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">A</div> 	<div data-bbox="2272 971 2384 1033" style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">B</div> 
<p>何を伝えるか</p>	<p>何を伝えるか</p>
<p>わかりやすいところ</p>	<p>わかりやすいところ</p>
<p>わかりにくいところ</p>	<p>わかりにくいところ</p>

(2) あなたなら、どちらの写真で大阪城をしようかいたしますか。選んだ写真と理由を書きましょう。

わたしは、() を選びます。なぜなら、

() からです。

四、新聞記事を読んで答えましょう。

(1) 読み取ったことを書き出しましょう。

(2) 記事が伝えたいことを簡単にまとめましょう。

やくだつ じょうほう いっぱい

じょうほう ボックス

もよおし

府宮公園のツツジ

府宮公園ではツツジが見ごろを迎えます。寝屋川公園(JR「東寝屋川」)、大泉緑地(地下鉄「新金岡」)、山田池公園(JR「藤阪」)、蜻蛉池公園(JR「下松」)ほかで、5月中旬まで楽しめます。錦織公園(南海「金剛」ほか)では、4月29日(祝)に「愛パークフェスタ」を開催。移動動物園や竹細工作りなどイベントもたくさん。園内にはツツジのほか、シャクナゲのスポットも！

お問い合わせ
府公園課

(府政だより平成22年4月18日号)

(2) 記事が伝えたいことを簡単にまとめましょう。